

令和5年度 事業報告

平成16年8月2日に登記を完了した特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンターは、設立12年目を迎えた平成27年12月18日に川崎市より、「特定非営利活動促進法第49条第1項」の規程により、以後5年間にわたり、「認定 特定非営利活動法人」として指定を受けました。令和2年12月には、更新の手続きが終了し、さらに5年間の延長が認められました。

令和5年度は、サポートセンター設立20周年の年度として、記念事業並びに記念式典を実施しました。多くの皆様のご支援のもと、盛況に終えることができました。また、「子たちに力を」の法人設立の理念に基づき、定款に定められた9つの事業を推進することができました。

【活動方針】

「子たちに力を」の法人設立の理念に基づき、次の各号を基本方針とし、事業を展開する。

- ① 基礎基本を重視した学習支援により学力の充実を図る。また、様々な体験活動を通して、学校復帰や社会への参加促進を支援する。
- ② 家庭・学校・地域および関係機関等との連携を深め、相談活動を中心とした社会福祉活動の充実を図る。
- ③ 一人ひとりの児童生徒が自立し、心豊かに生きていく力を身につけられるよう支援する。

【事業内容】

① 教育・福祉に係る相談等支援に関する事業

ア 教育・福祉相談事業(こどもサポート宮ノ下)【自主事業】

- ・ 内容 不登校やいじめ、発達上の課題、学習に関する児童生徒やその保護者の相談に応じ、学校生活への適応等に関する助言等の支援を行った。

相談担当者6名が1日2名体制でシフトを組み、相談活動にあたった。

* 学習支援者との連携

学習・相談部会 毎月第3月曜日 10時～12時

学習支援・相談担当者全体会議 年3回 4/22 9/25 2/5

* 他機関との連携

高津区要保護児童対策地域協議会実務者会議 8/21 1/26

神奈川県不登校相談会・進路情報説明会 9/16(総合教育センター)

市総合教育センター主催不登校対策連携会議 6/30 1/31

開室日時 年間 241日(月～金 週5日 9:00～17:00)

相談件数 新規相談受付 88件、新規相談 67件、延べ相談件数 691件

対象者 不登校や特別な支援を必要とする児童生徒及びその保護者、教職員等

従事者 相談担当者 6人、学習支援者 41人(含む 相談担当者)

内容別	相談件数(件)
不登校	587
学校関係	7
特別支援	20
就労関係	11
児童福祉・生活問題	3
その他	63
計	691

イ 支援を必要とする子の保護者の会事業【自主事業】

- ・ 内容 不登校やいじめ、発達上の課題、学習に関する相談に応じ、学校生活への適応等に関する助言などを行った。

* 支援を必要とする子の保護者の会(*宮ノ下対象1回 *全市対象2回)

宮ノ下対象 日時 7/15(土) PM 場所 こどもサポート宮ノ下

参加者 9名(保護者OB1人を含む) 従事者 6人

対象者 こどもサポート宮ノ下に登録している子どもの保護者

全市対象 日時 10/14(土)PM 場所 川崎市教育会館

参加者 21名(保護者OB1名を含む) 従事者8名

対象者 全市の小・中・高生の保護者

全市対象 日時 1/20(土)PM 場所 川崎市教育会館

参加者 16名(体験者1人を含む) 従事者9名

対象者 全市の小・中・高生の保護者

- ・ 対象者 支援を必要とする子の保護者

ウ 神奈川県フリースペース等事業費補助事業【神奈川県青少年センター補助事業】

- ・ 内容 不登校や特別な教育的支援を必要とする児童生徒及びその保護者への相談をはじめとする支援を行った。青少年センターが主催する研修会への参加。

相談件数 延べ 691件 ・ 場所 こどもサポート宮ノ下

対象者 不登校や特別な支援を必要とする児童生徒及びその保護者、教職員等

従事者 6人(こどもサポート宮ノ下の相談員)

② 適応指導に関する事業

ア 子ども包括支援事業（こどもサポート南野川）【宮前区地域みまもり支援センター受託事業】

- ・ 内容 不登校の子どもたちの学習支援・居場所、保護者等の相談（川崎市立南野川小学校第4校舎）
- ・ 活動内容 教科の学習、体験活動（栽培・調理・自然観察、卓球等）、ソーシャルスキルの育成、各種行事、他
畑作業（草取り、野菜の種まき・苗植え・間引き・収穫など）
- ・ 宮前区役所地域みまもり支援センター等関係機関との連携、及び保護者の会の開催
 - ・ 運営会議 4/14、3/6
 - ・ 学校担当者会（児童生徒指導連絡会参加）
 - ・ 情報交換会 10/12、夏期休業中各校と情報交換、2/22
 - ・ 保護者の会 6/6～30、7/4、11/28
- ・ 開室日時 （火・水・木・金の週4日）9:00～16:00
- ・ 対象者 不登校の児童生徒及びその保護者、教職員
- ・ 児童・生徒等利用数

小学生		中学生		高校生以上		合計		相談	
登録数	利用延数	登録数	利用延数	登録数	利用延数	登録数	利用延数	新規	延べ回数
6人	61人	24人	724人	2人	83人	32人	868人	34人	216回

- ・ 従事者 7人

イ 子ども・若者等支援事業（こどもサポート旭町）【川崎市こども未来局青少年支援室受託事業】

- ・ 内容 不登校の子どもたちの学習支援・居場所、保護者等の相談対応（旭町こども文化センター3階）
- ・ 活動内容 教科の学習、体験活動（スポーツ・遊び）
ボランティア講師による読み聞かせ（年4回）、茶道（年6回）、調理（年12回）
- ・ 川崎市こども未来局等関係機関との連携及び保護者の会
 - ① 個別検討会議（4回） 6/30、9/30、12/22、2/16
 - ② 保護者の会（4回） 6/21、9/11、12/16、3/14
- ・ 開室日時 （月・火・水・木の週4日）10:00～16:00
- ・ 対象者 川崎市内在住、7才～18才未満の不登校児童生徒及びその保護者（中学卒業以降は相談のみ）
- 児童・生徒等利用数

小学生		中学生		高校生以上		合計		その他		
登録数	利用延数	登録数	利用延数	登録数	利用延数	登録数	利用延数	保護者	関係者	相談
12人	343人	28人	925人	5人	51人	45人	1319人	67人	107人	130人

- ・ 従事者 7人

③ 学習支援に関する事業

ア 学習支援事業（こどもサポート宮ノ下）【地域子ども・子育て活動支援助成事業 市こども未来局青少年支援室補助事業】

- ・ 内容 不登校や特別な教育的支援を必要とする子どもたちへの教育相談・学習支援
- ・ 開室日時 平日（月・火・水・木・金の週5日）9:00～18:00 * 月曜午前は学習支援なし
- ・ 対象者 こどもサポート宮ノ下に通う児童生徒
- ・ 登録状況・利用人数・開室日数

月	小学生	中学生	高校生	合計	利用人数	開室日数
4	20	49	20	89	143	19
5	22	49	20	91	152	20
6	25	55	20	100	193	22
7	27	57	20	104	193	20
8	27	61	20	108	171	19
9	29	63	20	112	219	20
10	32	65	20	117	263	21
11	34	69	21	124	233	20
12	39	70	21	130	236	18
1	39	70	21	130	233	19
2	43	73	21	137	255	19
3	43	78	21	142	242	20
合計					2533	237

- ・ 従事者 41人

- イ 川崎市学習支援・居場所づくり事業 川崎区（学習支援 川崎教室）【川崎市健康福祉局・子ども未来局受託事業】
- ・ 内容 生活困窮世帯やひとり親家庭の小・中学生への学習支援と居場所を提供することにより、高校進学や社会的自立を支援する。
 - ・ 開室日時 （火・木の週2日） 小学生(3～6年生)16:00～18:00 中学生18:00～21:00
 - ・ 開催回数 小学生88回 中学生88回
 - ・ 対象者 川崎区内小・中学校に在籍する生活困窮世帯の小・中学生(ひとり親家庭を含む)
 - ・ 登録者数 小学生10人、中学生17人 ・ 出席延人数 小学生320人、中学生683人
中学3年生11人 <進路先>公立高全日制8人、定時制1人 私立高全日制1人 その他1人
 - ・ 従事者 3人(学習サポーター22人)
- ウ 川崎市学習支援・居場所づくり事業 幸区（学習支援 幸教室）【川崎市健康福祉局・子ども未来局受託事業】
- ・ 内容 生活困窮世帯やひとり親家庭の小・中学生への学習支援と居場所を提供することにより、高校進学や社会的自立を支援する。
 - ・ 開室日時 （水・金の週2日） 小学生(3～6年生)16:00～18:00 中学生18:00～21:00
 - ・ 開催回数 小学生88回 中学生88回
 - ・ 対象者 幸区内小・中学校に在籍する生活困窮世帯の小・中学生(ひとり親家庭を含む)
 - ・ 登録者数 小学生16人、中学生30人 ・ 出席延人数 小学生427人、中学生1011人
中学3年生13人 <進路先>公立高全日制10人、定時制1人 私立高全日制1人 通信制1人
 - ・ 従事者 3人(学習サポーター13人)
- エ 川崎市学習支援・居場所づくり事業 幸区（学習支援 日吉教室）【川崎市健康福祉局・子ども未来局受託事業】
- ・ 内容 生活困窮世帯やひとり親家庭の小・中学生への学習支援と居場所を提供することにより、高校進学や社会的自立を支援する。
 - ・ 開室日時 （水・金の週2日） 小学生(3～6年生)16:00～18:00 中学生18:00～21:00
 - ・ 開催回数 小学生88回 中学生88回
 - ・ 対象者 幸区内小・中学校に在籍する生活困窮世帯の小・中学生(ひとり親家庭を含む)
 - ・ 登録者数 小学生10人、中学生14人 ・ 出席延人数 小学生308人、中学生357人
中学3年生4人 <進路先>公立高全日制3人、定時制0人 私立高全日制1人 通信制0人
 - ・ 従事者 3人(学習サポーター10人)
- オ 地域の寺子屋事業「寺子屋 上作延」(川崎市立上作延小学校)【市教委 生涯学習部地域教育推進課受託事業】
- ・ 日時 学習教室 A：令和5年6月8日(木)～令和6年2月8日(木)
学習教室 B：令和5年6月15日(木)～令和6年2月15日(木)
体験活動：令和5年6月10日(土)～令和6年2月17日(木)
 - ・ 内容 ○学習教室 開催回数 A 13回、B 13回 計 26回
○体験活動 開催回数 8回
ホタル観賞、ちぎり絵、親子ヨガ、リサイクル工作、手品、プログラミング(2)、ペーパークラフト
 - ・ 対象者 川崎市立上作延小学校 児童 保護者 地域住民
 - ・ 出席延べ人数 学習教室 484人
体験活動 児童 138人 保護者 96人
 - ・ 従事者 寺子屋先生 10人 (内 コーディネーター 3人)
- カ 地域の寺子屋事業「寺子屋 さぎぬま」(川崎市立鷺沼小学校)【市教委 生涯学習部地域教育推進課受託事業】
- ・ 日時 学習活動:令和5年6月6日(火)～令和6年3月12日(火)
体験活動:令和5年6月24日(土)～令和6年2月3日(土)
 - ・ 内容 ○学習活動 開催回数 29回
○体験活動 開催回数 7回
ボーイスカウト体験、けん玉教室、年賀版画教室、野球教室、パラスポーツ他
 - ・ 対象者 川崎市立鷺沼小学校児童、保護者、地域住民
 - ・ 出席延べ人数 学習教室 637人
体験活動 児童191人 保護者等 123人
 - ・ 従事者 2人 (スタッフ全体 コーディネーター3人 寺子屋先生8人)

キ 外国につながる子ども向け寺子屋事業(日本語支援 東小倉教室)【市教委 生涯学習部地域教育推進課受託事業】

- ・ 内容 外国につながる児童・生徒への日本語及び学習の支援と居場所の提供を行う
- ・ 開室日時 令和5年4月～令和6年3月 水曜日 15:00～17:00
- ・ 開室回数 年間38回実施
- ・ 対象者 外国につながる児童生徒とその保護者
- ・ 登録者数 22人 ・ 出席延べ人数 児童・生徒420人、保護者150人
- ・ 従事者 2人(市民サポーター10人)

ク 外国につながる子ども向け寺子屋事業(日本語支援 幸町教室)【市教委 生涯学習部地域教育推進課受託事業】

- ・ 内容 外国につながる小・中学生への日本語・学習支援
- ・ 開室日時 令和5年4月～令和6年3月の土曜日2回 10:00～12:00 幸町小学校・幸市民館において
- ・ 開室回数 延べ24回実施
- ・ 対象者 川崎市内(特に川崎市立幸町小学校周辺)の児童
- ・ 登録者数 21人 ・ 出席延べ人数 272人
- ・ 従事者 2人(ほかコーディネーター1人、寺子屋先生 10人)

ケ 夏休み特別講座「たのしいキッズセミナー」【公益財団法人川崎市生涯学習財団受託事業】

- ・ 内容 子どもたちの学習意欲を喚起し、基礎学習、発展学習、体験学習、実験などを取り入れ支援する。
- ・ 日時 7月24日(月)～7月27日(木)の4日間 10時～15時
- ・ 場所 川崎市生涯学習プラザ、大山街道ふるさと館
- ・ 対象者 川崎市内小学3年生から6年生
- ・ 応募者数 241人、参加延人数 531人

講座種類	国語関係	社会関係	算数関係	理科関係	図工関係	音楽関係	英語関係	PC関係	計
参加人数	27		56	234	100	18		96	531

- ・ 従事者 3人

コ 科学教育の普及・啓発助成事業【東京応化科学技術振興財団助成事業】

* サイエンス・キッズ事業

- ・ 内容 身近な現象等を題材に、実験・体験を通して理科の楽しさが味わえるようにする。
- ・ 日時 1月13日(土)～2月4日(日) (土・日 午前10時～12時)
- ・ 開催回数 全8回 ・ 出席延べ人数 78人
- ・ 対象者 川崎市内小学3年生から5年生
- ・ 従事者 2人 (サポーター 18名)

* 「出前科学教室」(サイエンスキッズ関連事業)

- ・ 内容 学校や施設に出向き、実験や物づくりを通して理科学習の楽しさを味わえるよう支援する。
- ・ 開催回数 全6回実施
- ・ 実施報告 6月15日(25人)26日(23人)7月14日(119人)10月13日(20人)24日(24人)11月7日(23人)出席延べ人数 234人
- ・ 対象者 川崎市内3年生から6年生まで ・ 従事者 2人 (サポーター 18名)

④ 特別支援教育に関する事業

ア 中原区子どもの発達支援事業(中原区保護者ミーティング)【中原区地域みまもり支援センター受託事業】

- ・ 内容 特別な教育的支援が必要な子どものための就学児童生徒保護者ミーティング
- ・ 日時 6月6日(火)～2月13日(火)全7回 10時～11時30分

月日	6月6日	7月11日	9月13日	10月17日	11月14日	12月12日	2月13日
参加人数	14人	19人	15人	13人	15人	7人	14人

- ・ 対象者 中原区内小・中学校在籍児童生徒の保護者
- ・ 従事者 6人

⑤ 体験活動等に関する事業

ア ふれあい体験活動事業【自主事業】

- ・ 第1回担当者会 10月3日(火)10時～ 今年度の活動について
- ・ 第2回担当者会 10月17日(火)10時～ 講師(西尾俊幸)との事前打ち合わせ
- ・ 第3回担当者会 10月31日(火)10時～ 準備する物等の打合せ
- ふれあい体験活動 11月11(土)PM 場所:こどもサポート宮ノ下 従事者:6名
内容:「模様をつくって、たのしもう」
参加者:子ども2名(小1名、中1名) 大人(保護者)1名 合計3名

イ 適応指導教室あさお体験広場に係る運営管理業務「のびのびファーム」【川崎市総合教育センター受託事業】

- ・ 内容 地域の農業ボランティアの協力を得て、運営する農場での農業体験を通して近隣小中学校児童生徒の食育の一端を担う。各学校の年間計画に沿って、農業体験活動を行う。
運営会議 5月25日(木)、2月26日(月)
農業体験活動 毎週水曜日1時限 6/6,7,8、9/14,19、10/5、11/14,20、12/11,14、3/1
- ・ 対象者 川崎市立麻生小学校・柿生小学校児童、麻生中学校生徒
- ・ 出席延べ人数 1400人 ・ 従事者 2人

⑥ 研究研修等に関する事業

ア 研究推進【自主事業】

テーマ 子どもの声から不登校を考える～子どもの成長を応援する関わりをするために～

研究部会(全12回) 第1水曜日9時30分～12時

4/5、5/10、6/7、7/5、8/2、9/6、10/4、11/1、12/6、1/10、1/31、2/28

研究協議会(全5回) 14時～17時 6/16、8/25、10/6、12/15、2/2

研究報告会リハーサル 令和6年2月5日(月)15時～16時 川崎市教育会館

設立20周年記念研究報告会 令和6年2月10日(土)13時半～16時 川崎市教育会館

- ・ 対象者 川崎市立学校教職員、保護者、市民 参加者 153人
- ・ 従事者 10人

* 設立20周年記念研究報告会として、令和5.6年度2年間のまとめの報告を行った。

イ 川崎市教育会館運営管理業務【川崎市総合教育センター受託事業】

- ・ 内容 ○教育会館の管理運営
○現職教職員への研修会の企画・運営(年3回)
6月24日(土) 教育課題研修会(会場 川崎市教育会館) → 延べ参加者数 60人
・子どもが育つ地球環境を考える ～多くの人と連携して～ 庄司 佳子 氏
9月23日(土) 不登校シンポジウム(会場 川崎市教育会館) → 延べ参加者数 158人
・もう一度、不登校を考えよう 2023
12月 9日(土) 文化講演会(会場 川崎市教育会館) → 延べ参加者数 105人
・未来に生きる川崎の地名 菊地 恒雄 氏
○不登校やいじめ、学校・学級経営に関する教員からの相談 相談件数 22件
- ・ 利用者数 利用団体数 1598団体 利用者数 50916人
- ・ 対象者 川崎市立学校教職員
- ・ 従事者 6人

⑦ 青少年の健全育成を図るための環境整備に関する事業

ア 臨時的任用教員等研修事業【川崎市教育委員会職員部教職員人事課受託事業】

- ・ 内容 各学校に巡回サポーターを配置することにより、臨時的任用教員等の資質の向上を図る。
授業参観と講評・助言を年4回を基本として行う。
・臨時的任用教員等研修サポーター連絡協議会(全3回) 5/18(木)、10/12(木)、3/14(木)
- ・ 対象者 令和5年度任用で本市で1年目の臨時的任用教員、非常勤講師、教科一人配置校教諭等
(小26名、中52名、高4名、特別支援34名、養護3名 計119名)
- ・ 従事者 担当者2人 研修サポーター数35人(巡回回数 延べ420回実施)

イ 教育活動サポーター配置事業【川崎市教育委員会学校教育課受託事業】

小学校		中学・高等学校等		合計	
活動人数	配置回数	活動人数	配置回数	活動人数	配置回数
1042	3416	300	1097	1342	4513

ウ 特別支援教育サポート事業【川崎市教育委員会学校教育課受託事業】

小学校		中学・高等学校等		合計	
活動人数	配置回数	活動人数	配置回数	活動人数	配置回数
3653	15821	1415	6592	5068	22413

* サポーター配置事業

- ・ 内容 各学校への学校サポーター(教育活動サポーター、特別支援教育サポーター)の配置
- ・ サポーター登録者 708名 (内訳 大学生等303人、教員経験者200人、地域協力者205人)
- ・ サポーター研修会 7/19(水)AM PM、7/20(木)AM P 10/31(火)AM PM、11/1(水)AM PM
代替研修 9/23(土)、12/9(土)、2/10(土)
- ・ 対象者 川崎市立学校に在籍する児童生徒及び教員
- ・ 従事者 6人

エ 営繕業務【公益財団法人かわさき市民活動センター委託事業】

- ・ 内容 放課後、こども文化センターを利用する子どもたちへの安全な環境の確保
- ・ 日時 作業日は年間を通し、週1~2回 打合せ日は年間10回
- ・ 作業場所 高津区・宮前区・多摩区・麻生区各こども文化センター

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	
作業日数	0	0	10	7	0	10	27	日
作業延人数	0	0	20	14	0	20	54	人
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
作業日数	9	9	8	6	7	0	39	66 日
作業延人数	18	18	16	12	14	0	78	132 人

- ・ 対象者 こども文化センターに通う幼児、児童生徒
- ・ 従事者 3人(作業従事者2人)

⑧ 講演会等の企画運営に関する事業

ア 教育課題研修会【自主事業・川崎市総合教育センター】

- ・ 内容 教育に関する今日的課題に関して教職員などに広く呼びかけ、見識を深めそれぞれの活動に活用する。
- ・ 日時 令和5年6月24日(土)14時~16時
- ・ 会場 川崎市教育会館
- ・ テーマ 「子どもが育つ地球環境を考える ~多くの人々と連携して~」
- ・ 講師 庄司 佳子 氏
- ・ 対象者 川崎市立学校教職員、サポーター
- ・ 参加者 60人
- ・ 従事者 7人

イ 不登校シンポジウム【自主事業・川崎市総合教育センター】

- ・ 内容 不登校の子の保護者や支援教育コーディネーター、教育相談関係者などによるディスカッションを通して、不登校の子どもへの理解を深める。
- ・ 日時 令和5年9月23日(土)13時30分~16時
- ・ 会場 川崎市教育会館
- ・ 対象者 川崎市立学校教職員、サポーター、保護者、市民
- ・ 参加者 158人
- ・ 従事者 10人

ウ 文化講演会【自主事業・川崎市総合教育センター】

- ・ 内容 青少年の教育・福祉に関わる諸問題の解決に向け、学校・家庭・地域と連携を図りながら、幅広い視野のもと、市民と共に、青少年の健全育成を目指す講演会を企画・実施する。
- ・ 日時 令和5年12月9日(土)14時~16時
- ・ 会場 川崎市教育会館
- ・ テーマ 「未来に生きる川崎の地名」
- ・ 講師 菊地 恒雄 氏
- ・ 対象者 川崎市立学校教職員、サポーター、保護者、市民
- ・ 参加者 105人
- ・ 従事者 7人

⑨ 文化・スポーツ活動の推進に関する事業

ア 川崎市大山街道ふるさと館管理運営業務【公益財団法人川崎市生涯学習財団との共同運営事業】

内 容 大山街道や二ヶ領用水など、郷土に関する資料や美術品の展示活動、文化事業などを通して、郷土理解や地域連携の充実を図る。

※ 博物館事業

A 常設展 3月11日(土)～4月24日(月)「大山街道 -二子・溝口宿- ふるさとの歴史・民族・生活展」
1月5日(金)～2月28日(水)

B 企画展・ミニ市民ギャラリー

第1回企画展 4月29日(土)～6月14日(水)「藤田雅俊切り絵展～かわさき私景～」 来場者1,287名

第2回企画展 6月16(金)～6月18日(日)「ふれあいクラブ高津 趣味の作品展」

第3回企画展 6月24日(土)～9月3日(日)「昔のくらしと道具たち～衣食住の移り変わり～」(市民ミュージアムとの共催)

第4回企画展 9月9日(土)～12月25日(月)「高津で生きた女性たち」

・子ども大山街道探検クラブ作品展 6月29日(木)～7月10日(月) 高津区図書館(高津図書館との共催)

・市制100年記念カラー化プロジェクト作品展

C ミニ企画展(スロープで)・イベントホールのギャラリー利用

3月 1日(水)～4月30日(日) 「大山街道の宿場めぐり 国分」

5月 1日(月)～6月30日(金) 切り絵シリーズ①「心に残ったものたち」 青木幸夫氏

5月 3日(水)～5月7日(日) 鉄道写真展「川崎市を走る鉄道」(イベントホールギャラリー利用) 田中熙人氏、他

7月 1日(木)～9月5日(火) ミニ市民ギャラリー「川崎市を支える鉄道」

8月 1日(火)～8月15日(火) ミニ企画展 「パステル画作品展」 (パステル火曜会)

8月22日(火)～9月 5日(火) ミニ企画展 「パステル画作品展」 (高津パステル)

9月 6日(水)～10月31日(火) 「大山街道の宿場めぐり 厚木」

11月 1日(水)～12月2日(水) 切り絵シリーズ②「心を動かされた御仏、風景、そして・・・」 青木幸夫氏

3月 1日(金)～4月30日(火) 「大山街道の宿場めぐり 伊勢原」

※歴史文化探究事業

A 講座(座学)

* 第1回企画展「さとう菊夫作品展」の関連イベント 4月30(日) 切り絵ワークショップ 講師:さとう菊夫 氏 参加者9名

B 街道学習講座 :2009(平成21)年から始まり、14年目となる

1)大山街道学習講座「歩いて知ろう大山へ」講師:對馬醇一氏(郷土史研究家)

春季第1回 4月22日(土) 大山街道学習講座「鷺沼駅～江田駅」 参加者30名

第2回 5月13日(土) 大山街道学習講座「江田駅～青葉台駅」 参加者24名

第3回 6月17日(土) 大山街道学習講座「青葉台駅～すすかけ台駅」 参加者26名

秋季第1回 10月 7日(土) 大山街道学習講座「すすかけ台駅～鶴間駅」 参加者23名

第2回 10月21日(土) 大山街道学習講座「鶴間駅～かしわ台駅」 参加者23名

第3回 11月25日(土) 大山街道学習講座「かしわ台駅～海老名駅」

2)ふるさとまち歩き講座 :2015(平成27)年から始まり、6年目である

第1回 5月27日(土) 「多摩川、二ヶ領用水沿い～瀬田・諏訪・北見方・二子塚を歩く」

講師:佐藤 忠(高津シルバーガイドの会会長) 参加23名

第2回 10月28日(土)「下作延を歩く」 講師:佐藤 忠(高津シルバーガイドの会会長) 参加19名

C 子どもの学び

1) 子ども大山街道探検クラブ

* 小学3年生以上を対象としたクラブ員を近隣小学校から募集

第1回 5月17日(水)「はじめの会と大山街道の探検1・展示室見学」 参加. 子ども13名、保護者2名

第2回 6月21日(水)「二ヶ領用水と円筒分水の探検」 参加. 子ども12人

第3回 7月19日(水)「自由研究の取り組み1、オリエンテーション」 参加. 子ども12名

第4回 7月26日(水)「自由研究の取り組み2、テーマ作り・作成」 参加. 子ども12名

第5回 8月 2日(水)「自由研究の取り組み3、作成」 参加. 子ども11名、保護者2名

第6回 8月 9日(水)「自由研究の取り組み4、作成」 参加. 子ども6名、保護者2名

第7回 9月20日(水)「二ヶ領用水用水の清掃活動」 参加. 子ども12名

第8回 10月18日(水)「光る泥団子をつくろう」(子ども11名)

- 第9回 11月15日(水)「大山街道の探検2・高津警察署の探検」【協力・高津青年会議親睦会4名】参加. 子ども11名
- 第10回 12月20日(水)「あゆの絵付けワークショップ」 参加. 子ども11名
- 第11回 1月17日(水)「岡本太郎ワークショップを楽しもう」参加. 子ども11名
- 第12回 2月21日(水)「立体地形図をつくろう」 参加. 子ども10名
- 第13回 3月13日(水) 1年間の振り返りと交流会 参加. 子ども10名、保護者9名
- 2) ふるさと子ども出前授業 :近隣小学校を対象に郷土学習理解のための支援をする。
3年生の社会科や総合的な学習等で、高津小、久地小、久本小、東高津小、坂戸小で実施。
12月5日(火)東高津小学校3年生社会科～学年を二分して実施、参加児童175名
2月27日(火)高津小学校3年生実施～学年を二分して実施、参加児童185名
- 3) たのしいキッズセミナーinふるさと館「社会科ふしぎ発見」【公益財団法人川崎市生涯学習財団受託事業】
応募者が少なく、実施せず。
- 4) 小中学生のためのふるさと発見講座
・東高津中学校職場訪問 7月6日(水) 3年生の総合的な学習 生徒4名、引率教諭1名
8月 6日(土)「昔の暮らしを調べよう」 (市民ミュージアムとの共催) 参加者28名
9月21日(金) 高津小学校2年生、生活科で第1回目見学 児童23名、引率教諭1名
12月19日(金) 高津小学校2年生、生活科で第2回目見学 児童18名、引率教諭1名
7月15日(土) 令和5年度 企画展イベント「昔のおもちゃで遊んでみよう！」
- D ふるさと探究講座
企画展記念講演会 11月3日(金) 「近代日本と高津の女性」 講師:霜村光寿 氏(川崎市市民ミュージアム学芸員) 参加者26名
第1回 11月12日(日)「明治初期の貨幣問題～ふるさと館所蔵史料から」 講師: 落合 功 氏(青山学院大学経済学部教授) 参加者26名
第2回 12月17日(日)「江戸・明治時代における商品生産と流通～大山街道を通して」 講師: 菊地 悠介 氏(市民ミュージアム学芸員) 参加者27名
第3回 1月13日(土) 「江戸時代の参詣を描いた浮世絵たち～藤沢市蔵浮世絵から」 講師:益田亮介 氏(藤沢市・藤澤浮世絵美術館) 参加者27名
- ※地域連携事業、自主事業
- A ふるさと館まつり
・秋のふるさと館まつり 9月24日(日) 参加者延べ3129名
・春のふるさと館まつり 3月 3日(日) 参加者延べ3218名
- B 街のマイスター体験講座
① 1月 6日(土)「世界の珈琲飲み比べ3」 講師:丸山康太 氏(珈琲丸店主) 参加者16名
② 2月13日(火)「メイドインローカルーLenのお菓子やパンの秘密を探る」 講師:丸山祐樹 氏(Lenオーナー) 参加者16名
③ 3月12日(火)「自分の体質を知り、健康な生活のために漢方を活用しよう」 講師:寒河江二子 氏(漢方の二葉堂店長)参加者18名
- C ぶらり散歩 10月9日(祝)「二子の散策と老舗料亭やよ訪問」 参加者18名
- D 寄席・落語膝栗毛
第1回 4月15日(土)落語膝栗毛 参加者50名
第2回 8月26日(土)落語膝栗毛 参加者60名
第3回 12月16日(土)落語膝栗毛 参加者48名
- E 市民アカデミーの講座
・10月～2月に12回のワークショップを実施
* 対象者: 児童生徒及びその保護者、市民
* 従事者: 7人
- ⑩ その他の事業
ア サポートセンターの「基金」を活用する事業
・ 内容 サポートセンターの事業に係わる児童生徒及びその保護者、サポートセンター関係者に、緊急事態が発生し、サポートセンターの支援が必要となった場合に、「基金」を活用して、必要な諸対策を実施する。
a) 「すだち基金」…児童生徒及び所員が不測の事態により財政的支援を含む緊急的対策が必要となった場合の諸対策の経費
b) 「自主事業及び補助事業のための基金」…将来の自主事業及び補助事業に係る人件費、その他の経費並びに当該事業に係る資産の取得・改良に充てる経費
・ 日時 本年度該当事業なし
・ 対象者 サポートセンターの事業に係わる児童生徒及びその保護者、サポートセンター関係者

決 算 報 告 書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター

活 動 計 算 書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター
(単位：円)

科 目	金	額
I 経常収益		
1. 特定資産運用益		
特定資産受取利息	126	126
2. 受取会費		
正会員受取会費	1,056,000	1,056,000
3. 受取寄付金		
受取寄付金	5,353,758	
受取賛助金	12,175,000	17,528,758
4. 事業収益		
受取受託金	67,375,344	
受取参加・資料費	50,000	
受取補助金	1,950,000	69,375,344
5. その他収益		
受取利息	486	
雑収益	2,511,773	2,512,259
経常収益計		90,472,487
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	60,184,759	
福利厚生費	0	
人件費計	60,184,759	
(2) その他経費		
旅費交通費	6,661,400	
通信運搬費	1,121,252	
減価償却費	175,563	
消耗品費	1,433,668	
印刷製本費	422,152	
会議費	1,088,385	
水道光熱費	396,188	
賃借料	2,824,408	
委託費	988,350	
保険料	1,045,531	
諸謝金	1,014,754	
事務経費	5,874,580	
材料・教材費	901,224	
新聞図書費	21,600	
雑費	1,503,868	
その他経費計	25,472,923	
事業費計		85,657,682

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	706,959		
法定福利費	0		
人件費計	706,959		
(2) その他経費			
旅費交通費	280,470		
通信費	33,254		
交際費	42,992		
減価償却費	175,562		
賃借料	43,421		
水道光熱費	22,347		
消耗品費	35,830		
租税公課	24,450		
印刷製本費	550,660		
委託費	320,262		
新聞図書費	8,192		
諸謝金	6,000		
雑費	903,321		
その他経費計	2,446,761		
管理費計		3,153,720	
経常費用計			88,811,402
当期経常増減額			1,661,085
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			1,661,085
前期繰越正味財産額			70,757,820
次期繰越正味財産額			72,418,905

貸借対照表

令和 6年3月31日現在

特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター

(単位：円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	56,308,703	54,208,394	2,100,309
未収金	34,469,112	25,025,637	9,443,475
流動資産合計	90,777,815	79,234,031	11,543,784
固定資産			
すだち基金	4,940,164	4,940,122	42
自主事業補助基金	10,000,305	10,000,221	84
什器備品	1	351,126	△ 351,125
差入保証金	500,000	500,000	0
固定資産合計	15,440,470	15,791,469	△ 350,999
資産合計	106,218,285	95,025,500	11,192,785
II 負債の部			
流動負債			
未払金	33,727,063	24,185,729	9,541,334
預り金	72,317	81,951	△ 9,634
流動負債合計	33,799,380	24,267,680	9,531,700
負債合計	33,799,380	24,267,680	9,531,700
III 正味財産の部			
一般正味財産			
正味財産合計	72,418,905	70,757,820	1,661,085
負債及び正味財産合計	106,218,285	95,025,500	11,192,785

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産
定率法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別収支の状況

「事業別活動計算書総括表」によっています。

3. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は72,418,905円ですが、そのうち14,940,469円は、下記のように用途が特定されています。したがって用途が制約されていない正味財産は57,478,436円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
特定資産					
すだち基金	4,940,122	42	0	4,940,164	緊急支援対策資金
自主事業補助基金	10,000,221	84	0	10,000,305	
合計	14,940,343	126	0	14,940,469	

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	2,660,040	0	0	2,660,040	▲ 2,660,039	1
無形固定資産	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産						
すだち基金	4,940,122	42	0	4,940,164	0	4,940,164
自主事業補助基金	10,000,221	84	0	10,000,305	0	10,000,305
敷金	500,000	0	0	500,000	0	500,000
合計	18,100,383	126	0	18,100,509	▲ 2,660,039	15,440,470

5. その他特定非常利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 法人の資産、負債及び正味財産の状態ならびに正味財産の増減の状況は「財産目録」に記載しています。

(2) 事業費と管理費の按分方法

各事業に共通する経費は従事割合に基づき按分しています。

6. その他

(1) 受託事業契約の区分

- 1 事業受託 委託契約書により事業そのものを受託する。
- 2 事務受託 委託契約書により事業にかかわる事務を受託する。

(2) 受託金収入の区分

- 1 事業受託 委託契約書による事業契約金を受託金収入とする。
- 2 事務受託 委託契約書による事務代行契約金を受託金収入とする。

財 産 目 録

令和 6年3月31日現在

特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・要件	使用目的	金額
(流動資産)	現金 普通預金	手元現金	運転資金	1,508,898
		横浜銀行溝口支店	運転資金	2,419,095
		横浜銀行溝口支店	運転資金	46,918,302
		川崎信用金庫高津支店	運転資金	3,399,673
		J Aセレサ川崎宮崎支店	運転資金	507,419
		川崎上作延郵便局	運転資金	1,555,316
	未収金	川崎市他	受託事業等未収金	34,469,112
流動資産合計				90,777,815
(固定資産)	すだち基金 自主事業補助基金	横浜銀行溝口支店	緊急支援対策資金	4,940,164
		横浜銀行溝口支店		10,000,305
	什器備品			1
	コピー機	サポ-トセンター本部	事業等に使用 建物賃借敷金	
	差入保証金	サポ-トセンター本部		500,000
固定資産合計				15,440,470
資 産 合 計				106,218,285
(流動負債)	未払金 預り金	活動会員	人件費未払分 給与・報酬分	33,727,063
		源泉所得税預り金		72,317
	流動負債合計			
負 債 合 計				33,799,380
正 味 財 産				72,418,905